

中期取組目標実現に向けた「三つのプラン」

学校教育目標

みつけよう ひろげよう そして 創りだそう 下郷レインボー
【知】自分で考え、自主的に活動し課題解決していく子を育てます。
【徳】生命を大切にし、自分のよいところを知り、伸ばそうとする子を育てます。
【体】自らの生命を見つめ、健康な心と体をつくろうとする子を育てます。
【公】できることをすすんでやり、みんなの役に立とうとする子を育てます。
【関】互いを認め合い、人や地域とよりよくなかろうとする子を育てます。

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力

- 協力し、粘り強く問題解決する力(思考力・判断力・表現力)
○言語能力
○自己肯定感・自己有用感の醸成
☆ 多様性認める寛容性の醸成

具体化した資質・能力

『自分らしさを大切にする』自己実現を図る力
『互いに思いやり認め合う』共感・協働的な人との関わりをつくる力(共感)

中期取組目標

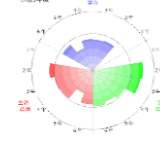
- 全教職員の創意と協力により、活気と魅力ある学校づくりを推進します。
○児童が自分自身の大切さに気づき、自他の生命を尊重し、豊かな心を持つことができるよう指導します。
○児童が、よく考え、主体的に学習する力を身につけるように指導します。
○粘り強く課題解決をしていく力を育てます。
○あらゆる教育活動を通し、児童の好ましい人間関係を築きます。
○保護者・地域の人々の思いや願いを積極的に学校教育に生かし、開かれた学校づくりを進めます。

学力向上アクションプラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (授業改善) and 具体的取組 (1)傾聴を心がけたカウンセリングマインドを中心に据え、子ども一人一人が自分の課題を明確にもてる授業展開の工夫を通して、主体的に学ぶ意欲を育てます。...

学力向上に関わる本校の状況

昨年度と同様に、R5横浜市学力・学習状況調査の結果がどの学年も市の平均を下回っている。例年平均を超えることはなく、学力向上の視点で言えば、停滞していると言える。...



今年度の目標

「自らふりかえり、学び進む子どもの育成」
～個別最適な学びを「みつけて」「ひろげる」子どもと教師のかかわり～

目標を実現するための具体的行動プラン

- 上半期: 「宿題」から「家庭学習」への移行についての保護者への情報発信、重点研究(年間カリキュラムの作成)
下半期: 前期の「navima」「家庭学習」運用の反省、重点研究(体育)による個別最適な授業の検証

豊かな心の育成推進プラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (人権教育) and 具体的取組 (1)道徳の授業を充実させます。②各行事で「いいところみつけ」を充実させ、計画的に掲示を行うことで、互いを認め合い、そのよさを伸ばしていきます。...

豊かな心に関わる本校の状況

・運動会、音楽会において「いいところみつけ」のメッセージ交流を各学年で行い、他学年の良い所に目を向ける活動を積極的に行った。
・YPアセスメントや「いじめアンケート」の結果をもとに、支援を要する児童に対するアプローチの仕方をケース会議を設けて教職員で共有してきた。...

今年度の目標

YPアセスメントを元にしたソーシャルスキルプログラムの積極的な活用

目標を実現するための具体的行動プラン

- 上半期: 4月 仲よし活動の顔合わせ、5月 スポーツフェスティバル いいところみつけメッセージ いじめアンケート実施
下半期: 11月 音楽会 いいところみつけメッセージ、12月 人権週間の取組

健やかな体の育成プラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (健康教育) and 具体的取組 (1)家庭との連携を図り児童が自分自身の健康について考えられるようにします。また、生活習慣の見直しとともに運動に親しむ資質を育てます。...

健やかな体に関わる本校の状況

・転倒時に手を付けないなどのけがが多い。
・「50m走」がほぼ全学年で横浜市の平均を下回る結果となっている。また「ソフトボール投げ」や「上体おこし」...

今年度の目標

家庭と連携を通した、基本的な生活習慣の確立を励行
一校一実践運動を通した体力の向上

目標を実現するための具体的行動プラン

- 上半期: 毎月の保健指導、毎月の食育指導(バランスイーナワーク)
下半期: 毎月の保健指導、毎月の食育指導(バランスイーナワーク)